

「選ばれる青森」への挑戦

～コロナを乗り越え、世界の宝 縄文と共に未来へ～



令和4年度推進事業の概要

ウィズコロナ、アフターコロナ時代における「選ばれる青森」へ

人口減少

若者・女性の県外流出

人手不足

様々な産業で慢性的不足

2025年
超高齢化時代

保健・医療・福祉ニーズ増大

平均寿命
・健康寿命

働き盛り世代の
男性死亡率の高さ

新型コロナウイルス感染症による社会経済への様々な影響

感染症への不安、都道府県間の移動制限、外出自粛、労働市場環境の変化など…

自然減・社会減の
更なる進行

製造業・非製造業
で更なる深刻化

高齢者のフレイル
(虚弱)等の懸念

からだ・こころの
健康不安増大

令和4年度における施策展開の3つの視点

ウェルネス

事業者・県民一人ひとりに寄り添ったきめ細かな対応、社会的な孤独・孤立への対応

デジタル

急速な官民デジタル化への対応

グリーン

脱炭素社会実現に向けた対応

令和4年度当初予算合計 343.9億円



ウェルネス

事業者・県民一人ひとりに寄り添った
きめ細かな対応、社会的な孤独・孤立への対応

視点を踏まえた主な取組

- 様々な悩みを抱える女性への支援
- 高齢者のフレイル予防の推進
- ヤングケアラー支援体制構築
- ひとり親家庭のサポート促進
- コロナ禍で悩みを抱える方への支援



◎ウェルネスの視点



県民一人ひとりに寄り添った支援

- 様々な悩みを抱え、孤独・孤立に悩む女性の課題解決
- ヤングケアラーの実態調査及び早期発見、支援体制の構築
- ひとり親向けのワンストップ相談体制充実、ひとり親家庭応援企業表彰の創設
- コロナ禍の影響で悩みを抱えた人に必要な情報が届く体制構築

◎ウェルネスの視点



高齢者のフレイル予防の推進

コロナ禍で高齢者の活動量が低下することで心身が衰え、「フレイル」状態になることへの懸念

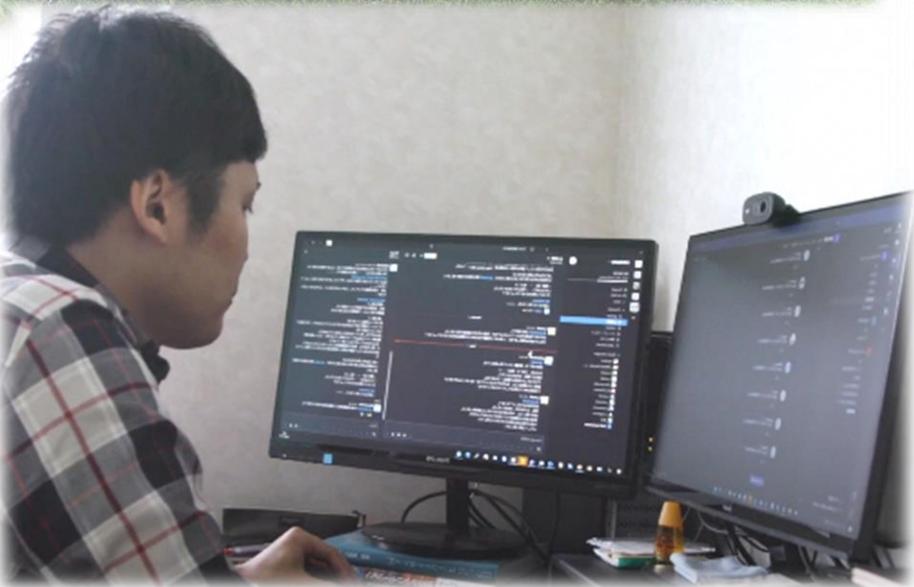
- テレビCM等による予防啓発
- IT事業者と連携し、老人クラブ、「つどいの場」等において、e-スポーツ等のICTを活用した予防対策を推進

◎ デジタル

急速な官民デジタル化への対応

視点を踏まえた主な取組

- スマート農業・林業の推進
- 県内中小企業のDX推進
- デジタル人財の定着・還流・育成
- DXによる県産品の販路拡大
- 自治体DX推進に向けた市町村支援



◎デジタルの視点

スマート農業・林業の推進



- 青森型スマート農業技術や機械の開発実証
- 西北地域や下北地域等でのスマート農業普及展示ほの設置
- ドローン活用等によるスマート林業推進

など

◎デジタルの視点



小規模商店へのスマートレジ導入

県内中小企業のDX推進

- 中小企業経営者のDXに関する意識啓発
- 中小企業のDX実態調査の実施
- 21あおもり産業総合支援センターへの「DXコーディネーター」設置
- DXに向けた課題可視化・戦略策定支援

◎ グリーン

脱炭素社会実現に向けた対応

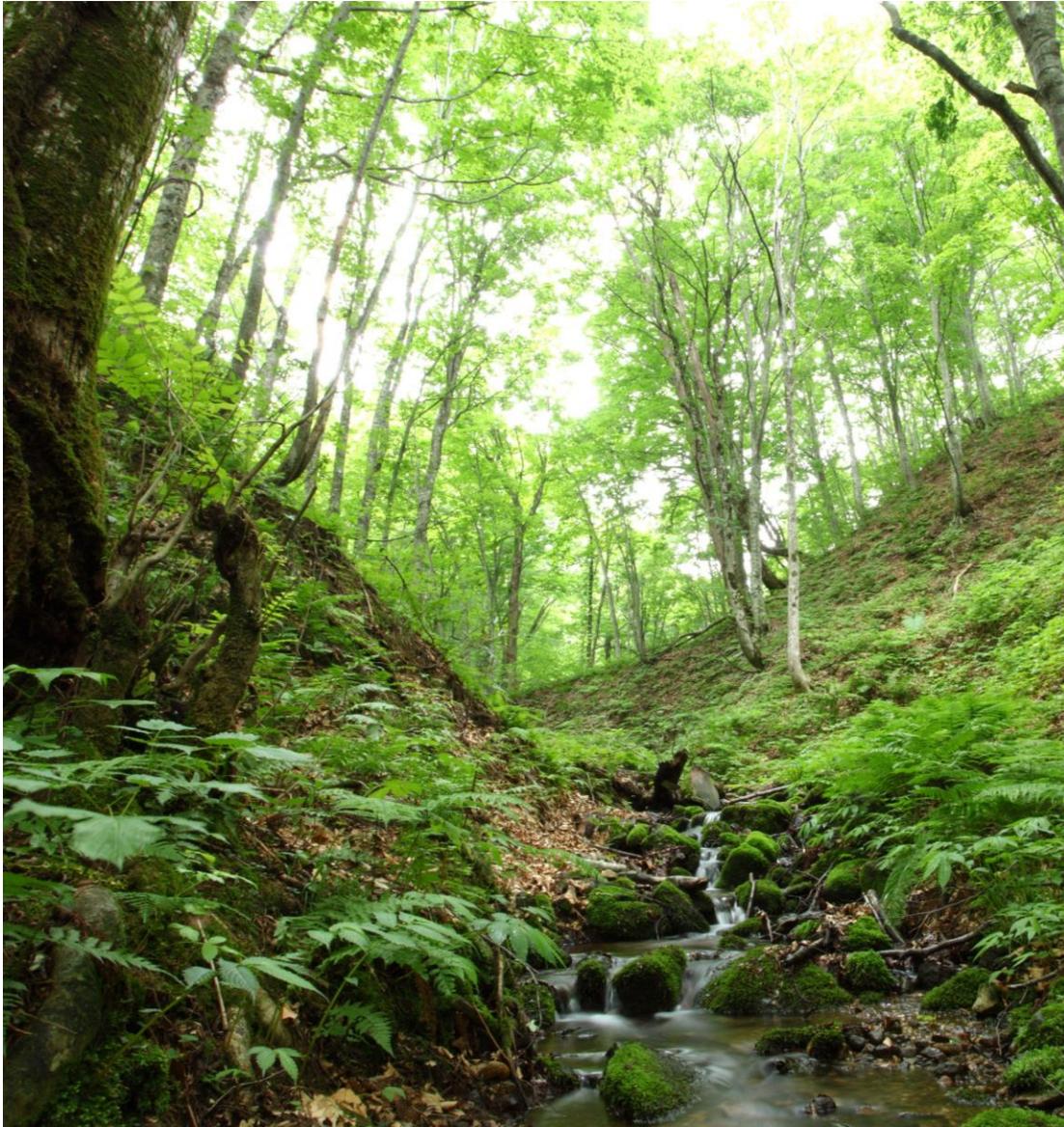
あおもり脱炭素チャレンジ宣言



視点を踏まえた主な取組

-  あおもり脱炭素チャレンジの推進
-  エシカル消費の普及啓発
※エシカル消費=人や社会、地域、環境に配慮した消費行動のこと
-  グリーン関連産業の誘致
-  アップサイクルビジネスの創出
※アップサイクル=価値を付加したりサイクルのこと
-  水素エネルギー利活用普及推進





- 現在実施中の県民意識調査の結果等を踏まえ、「青森県地球温暖化対策推進計画」を改定
- 県民、事業者、各種団体等の全ての主体を対象に、2050年脱炭素社会実現に対する意識改革と行動変容に向けた気運醸成

◎グリーンの視点

グリーン関連産業の誘致



自動車・蓄電池



資源循環



半導体・
情報通信

- 市場拡大や新たな設備投資が見込まれ、成長が期待されるグリーン産業の誘致
- ターゲット企業の抽出・分析、立地意向調査・戦略的な誘致活動の展開

<グリーン関連産業の代表例>

- ・自動車・蓄電池産業
- ・資源循環産業
- ・半導体・情報通信産業 など

新産業の創出・育成

3.9億円

- ◆ 物流関係拠点の誘致
- ◆ 台湾と連携した新産業創出 等

高品質の県産品づくり

1.7億円

- ◆ ブランド産品価値向上
- ◆ 冷凍野菜の産地創出 等

ウィズ、アフターコロナ時代のなかで
「経済を回す」

交流人口の拡大

11.8億円

- ◆ 「北海道・北東北の縄文遺跡群」を活用した誘客・集客
- ◆ 国内航空路線維持・強化 等

県産品の販路開拓

4.2億円

- ◆ 香港・台湾への輸出拡大
- ◆ 首都圏・西日本への販路拡大等



「経済を回す」～交流人口の拡大～

「北海道・北東北の縄文遺跡群」を活用した誘客・集客



「縄文遺跡群」「白神山地」
世界遺産ツーリズムの推進

縄文を生かした新たな
観光コンテンツ開発



青森県の縄文遺跡群
情報発信拠点の整備

1周年記念事業実施
西日本でのPR

選ばれる「あおもり」ツーリズムの推進

「経済を回す」 – 国内外へ県産品の販路開拓推進 –



香港・台湾への輸出拡大

- 香港との連携協定(MOU)締結による関係強化
- 台湾へのECによる食品ビジネス・輸出拡大

首都圏・西日本への販路開拓

- DXによる検証等を通じた効率的な販路開拓の推進
- EC等実需者との共同企画を通じた販路開拓・効果検証

「経済を回す」基幹となるロジスティクス最適化

- 地方からのダイレクト輸送「A!Premium」の利用促進
- 持続可能な地域物流ネットワークのモデル構築



香港



首都圏でのトップセールス

「選ばれる青森」 食と観光 成長プロジェクト

36事業 8.1億円

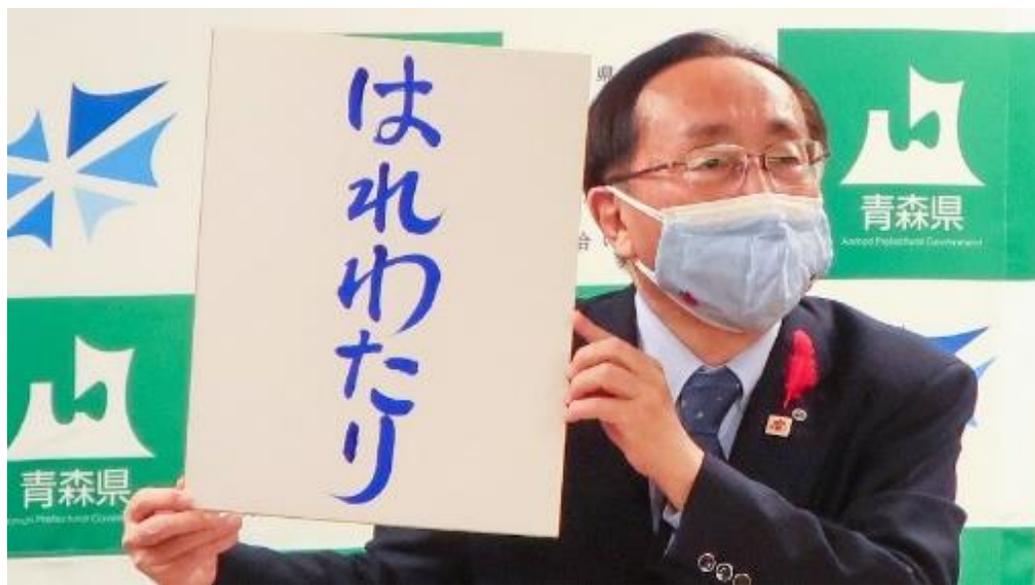
令和4年度の取組のポイント

食の商品力・販売力を極める

- あおもり米新品種「はれわたり」のPR
- 冷凍野菜の産地づくり
- EC市場への円滑な参入促進・EC企業との連携強化
- 「A! Premium」を活用した国内外販路開拓と輸出拡大

立体観光推進・観光消費拡大

- 「北海道・北東北の縄文遺跡群」の周遊観光推進
- アフターコロナを見据えたインバウンド受入態勢整備
- 感染症対策を徹底した安全・安心な観光地づくり
- 観光関連産業のデジタル化等による収益性向上



食の商品力を極める

- あおもり米新品種「はれわたり」のPR
- 水田を活用した「冷凍野菜」
産地創出チャレンジ
- 海外の輸出先のニーズや
食品規制に対応した商品づくり



食の販売力を極める

- 産地で作る冷凍食品産業の振興
- EC企業との連携や非対面方式での
商談機会等による青森産品の販路開拓
- 試食に代わる消費宣伝手法の確立・実証
新技術を活用したPR手法の確立など



立体観光の推進

- 三沢・羽田線4便運航の継続、国内航空路線の維持・強化
- クルーズ船の寄港拡大
- 津軽海峡交流圏周遊ルートの定着



観光消費の拡大

- 国内外から訪れる観光客の多様なニーズに対応した縄文コンテンツの開発
- 関西・中京・九州からの誘客対策
- デジタルを用いた観光情報発信

多様なしごと 創出プロジェクト

35事業 4.4億円

令和4年度の取組のポイント

魅力ある雇用の創出

- 新規ビジネスの創出・雇用の拡大
- デジタル化が進展する分野の戦略的企業誘致

多様な労働力確保

- アフターコロナ等を踏まえた労働力の適正配分
- リモートワークや副業・兼業等による人財確保

生産性向上・働き方改革

- 幅広い産業分野における県内企業等のDX推進
- DXに対する経営者の意識改革



魅力ある雇用の創出

- 創業・起業希望者の支援体制充実・強化
- グリーン関連産業誘致
アップサイクルビジネスの創出
- 新レアメタル精製技術
を活用した関連産業展開



多様な労働力確保

- 県内企業の人財確保支援
と求職者の就労支援
- 農業分野への副業希望者の
受入や若者の就農モデルの創出
- 新規漁業者の地域への
受入サポート



生産性向上・働き方改革

- 県内企業における
デジタル人材育成モデルの構築
- 最新技術等を取り入れた
あおり米競争力強化
- 建設現場における
ICT活用工事受注体制構築

令和4年度の取組のポイント

高校生・大学生の県内定着

- 県内就職情報や相談対応等充実・強化

女性の県内定着促進

- 男女を問わず仕事と家庭を両立できる職場環境の整備

移住・Uターン促進

- 県外転出以降も本県とつながる仕組みづくり

魅力ある生活環境づくり

- 「青森アートミュージアム5館連携」等を活かした魅力発信

結婚・妊娠・出産・子育て支援

- 結婚マッチングシステムの構築と会員数の確保

「住みたいあおもり」 若者・女性 プロジェクト

29事業 5.9億円

就職支援員による相談



高校生・大学生の県内定着促進

- 就職支援員による生徒の進路実現のサポート
- 「あおもり創造学」で地域への理解を深める
- 風力発電関連産業を担う人材の育成



女性の県内定着促進

- 女性の活躍推進、男性の家事や育児への参画促進
- 「奥入瀬サミット」の開催
- 女性に選ばれる建設業のための意識改革・情報発信



移住・Uターン促進

- 新たな移住関心層への訴求
- 高校生等が県外転出後も地元とつながる仕組みづくり
- U I J ターン就職の促進



魅力ある生活環境づくり

- ナイトミュージアム等による
県立美術館の新たな魅力創出
- 世界文化遺産登録を契機とした
「地元の縄文」の価値や魅力の再発見
- 高齢者等の消費者被害防止対策強化



結婚・妊娠・出産・ 子育てしやすい環境づくり

- AI機能を活用した
結婚マッチングシステムの運用開始
- 「あおもり出会いサポートセンター」の強化
- 結婚に携わる自治体間の連携強化

「あおもり若者定着奨学金返還支援制度」の創設

目的

若者の県内定着・還流の促進及び産業人財確保

支援対象・条件

日本学生支援機構や青森県育英奨学会の奨学金利用者
大学等の新卒・既卒者(35歳未満)、県内で一定期間就業等

支援額

産業界と連携し、最大150万円の返還支援

支援目標

年度当たり100名程度(令和10年度までで550名程度)



県内で働く若者を支援

学ぶ場所、働く場所、生きる場所として「選ばれる青森」の実現

青森の価値や魅力、可能性についての発信

青森で実現できる多様な生き方・働き方の発信

これからのライフステージを

可能性

多様性
あおもりで、ともに暮らそう

創業・起業、新産業創出
企業誘致、新規就農

移住相談・受入態勢の強化
など、UIターン促進

未来へつなぐ 「地域のゆりかご」 プロジェクト

33事業 3.9億円

令和4年度の取組のポイント

持続可能な地域づくり

- 農山漁村の地域経営に係るモデル事例の自走・定着

保健・医療・福祉体制の充実

- コロナ禍の中で支援が必要な人へのアウトリーチ策強化

交通ネットワーク・買い物支援

- 公共交通利用促進と効率的で持続可能な生活交通構築

多様な主体・人財の参画・協働

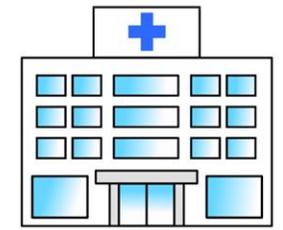
- 市町村が主体的に地域コミュニティの維持・活性化



農福連携によるナガイモの袋詰め作業

持続可能な地域づくり

- 農福の輪を広げる人財育成の推進
- 農村地域の防災力強化・洪水被害の軽減
- 「未来の奥入瀬」体験ツアーの実施



保健・医療・福祉体制の充実

- 医療的ケア児の地域での受入体制づくり
- 若者が安心して発言できる場
(サード・プレイス) づくり
- 「青森県型地域共生社会」
づくりに向けた市町村支援



交通ネットワークの形成・買い物支援の充実

- 食品スーパー等と連携した持続可能な買い物支援サービス網の構築
- 地域交通Ma a Sの推進
- 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築



多様な主体・人財の参画・協働

- 県外在住者が地域とかかわる多様な機会を創出することによる関係人口増加
- プロボノによる地域活動促進
- 消防団員の確保対策

「青森県型地域共生社会」の実現

地域で生まれた「地域共生」に係る取組

事例① 中泊町

産直施設による買物支援
(受注宅配、移動販売)



事例② 五所川原市
七和地区
地域運営組織による
交通弱者・買い物弱者支援



事例③ 藤崎町柏木堰地区

社会福祉法人と連携した
買い物支援サービス



事例④ むつ市大湊上町

住民主体の地域の見守り・
支え合い活動



など

地域共生社会実現に向けた 取組のレベルアップ

- 買い物支援、移動支援、つどいの場等の地域課題解決に取り組む市町村を支援 (黒石市、東北町、東通村、田子町)
- アドバイザーや県職員による個別支援
- 地域ナース活動の実施(つがる市、中泊町)
- 農山漁村における地域経営体等の地域貢献の取組支援 など

健康ライフ 実現 プロジェクト

15事業 1.6億円

令和4年度の取組のポイント

県民の健やかか力向上

- 地域や職域での健康づくりの取組をより一層促進
- 早期発見で治療可能ながんの死亡率減少対策

「食」と「運動」で健康

- コロナ禍の長期化による健康二次被害の予防
- 食生活や運動習慣の改善

こころの健康

- 県民のこころの健康確保に向けた取組強化



県民の健やか力向上

- 弘前大学が開発した QOL 健診の県内展開
- 高齢者のフレイル予防推進
- 働き盛り世代のがん検診推進



「食」と「運動」で健康

- 野菜摂取促進や食習慣改善
- 「だし活」「だす活」の推進
- 総合型地域スポーツクラブによる健康課題を踏まえた取組



こころの健康

- 自殺対策として学校や関係団体等と連携した早期発見・対応
- オンラインやSNSなどを活用した相談体制の充実
- 孤独・孤立に悩む女性の課題解決

東青地域県民局

- 新規就農希望者への支援強化
ほか
21,331千円

下北地域県民局

- 下北の海で育てた
マツカワの高品質出荷推進 ほか
21,833千円

西北地域県民局

- 地域ナース
を活用したモデル実証 ほか
34,947千円

上北地域県民局

- 若者と企業の協働による
地域課題解決プロジェクトの実施
ほか
25,939千円

三八地域県民局

- 協働ロボットを活用した
ものづくり企業への支援 ほか
37,195千円

中南地域県民局

- 地域の暮らしを
支える拠点づくり ほか
30,949千円

各市町村の総合戦略に基づく取組を支援

元気な地域づくり支援事業費補助 3.0億円



～コロナを乗り越え、 世界の宝 縄文と共に未来へ～



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	